

浜松歯科衛生士専門学校 学校だより

歯と口の健康フェスタ

浜名区・みおつくし会場 40期 山中菜緒

フェスタでは小さいお子様からご年配の方まで幅広い世代の多くの方にお越しいただきました。私は浜名区の会場でイベントのスタッフ側として受付を担当しました。帰り際に子供たちが、親御さんにもらったおもちゃを見せ、楽しかったことを笑顔で話しながら帰る姿はとても印象的でした。

親御さんの中には子供のお口に関して疑問や不安な気持ちを抱えている方も多くいると思います。このようなイベントを通して歯科医師、歯科衛生士など専門の分野に携わる方々に気軽に相談することが出来る場所があると、とても安心出来るのではないかと思います。また、歯科に対して不安な気持ちを少しでも軽減することが出来たらいいなと思いました。歯医者が苦手だったり、歯科に対して興味が薄い子供さんに対しても楽しめるブースがたくさんあるため体験を通して身近に感じ、興味を持ってもらえた嬉しいと思いました。



夏の運動会・ボウリング大会

42期 中根ちづる

7月2日に、ボウリング大会がありました。学内のいちばん大きなイベントでした。テスト前の息抜きのボウリング大会もあり、とても楽しみにしていました。1レーンに6人グループでのボウリングだった為、普段あまり話さない子とも話すことができ、仲も深められて楽しい時間を過ごすことができました。違うレーンにいるみんなも楽しそうにボウリングをしていました。



私自身も久しぶりのボウリングで、まさか1位を取れるとは思っていなかったので、表彰式で名前を呼ばれたときは嬉しかったです。このような機会を大切にして3年間で良い友達関係を築きたいです。もうすぐ学校入って初めてのテストなのでしっかり切り替えをし、勉強に励みたいと思います。

6月は『はままつ歯と口の健康フェスタ2024』に3年生が参加させていただきました。中央区会場・浜名区会場にわかれ、受付や来場者のご案内、各ブースの体験の補助をさせていただきました。日頃の臨床実習での経験を活かすことができ、学生にとっても実りの多い一日でした。2年生は浜松市内の小学校・幼稚園へ出向き、健康教育実習を行いました。それぞれの年齢に合わせた歯磨き指導を班ごとに工夫して実施することができました。

7月には夏の運動会で今年もボウリング大会を行い大いに盛り上りました。1年生も学校生活に慣れ、友人たちと楽しむ姿が見られました。



歯科衛生图画・ポスター・標語入賞作品展



健康教育実習 41期 鈴木侑季乃

2年生に進級したばかりの4月より約3か月間かけて、小学生や幼稚園児への健康教育実習の準備を進めてきました。対象年齢に合わせたオリジナルのシナリオを作り、媒体の作成をしました。たくさんの練習を重ね、班の皆と子供たちが興味をもって参加してくれるか話し合いながら作り上げてきました。幼稚園の健康教育では、小学4年生に比べ、年長児に理解できる言葉で説明をすることがとても難しかったです。そのため、ジェスチャーが多く取り入れ、媒体の量を増やし、「聴く」だけでなく「見る」ことでも学べる工夫をしました。本番では非常に緊張ましたが、子供達がとても素直に楽しそうに聞いてくれて自然と笑顔になることができました。帰り際に「歯磨きちゃんとするね」と声をかけてくれた園児がいました。自分たちが一生懸命話したことがしっかりと伝わっていることを実感でき、達成感を得ることができました。集団への保健指導という貴重な経験の中で学んだことは、1人1人に向き合う時間が限られており、平等に指導することの大変さでした。今回の健康教育で経験したことを、これからの中でも活かしていきたいです。

